

生命環境化学専攻

修士論文の評価

	5 (100-80)	4 (79-60)	3 (59-40)	2 (39-20)	1 (19-0)
論文内容	背景, 目的, 方法, 結果, 考察が適切に記述され, 研究成果を良く理解できる	背景, 目的, 方法, 結果, 考察が概ね適切に記述され, 研究成果を概ね理解できる	背景, 目的, 方法, 結果, 考察がある程度記述され, 研究成果をおおよそ理解できる	背景, 目的, 方法, 結果, 考察の記述が不十分であり, 研究成果を理解することが困難である	背景, 目的, 方法, 結果, 考察の記述が全く不十分であり, 研究成果を理解することができない
研究能力	設定された研究課題に対して適切な目的と問題を設定し, 適切な解決方法を遂行することができる	設定された研究課題に対して概ね適切な目的と問題を設定し, 概ね適切な解決方法を遂行することができる	設定された研究課題に対して設定された目的と問題の一部が不適切であり, 適切な解決方法を遂行できていないところがある	設定された研究課題に対して設定された目的と問題が不適切であり, 適切な解決方法を遂行できていないところが多く見受けられる	設定された研究課題に対して目的と問題を設定することができず, 適切な解決方法を遂行できていない
英語能力	論文に使われる英語の綴り, 構文, 書式, 句読点が適切である	論文に使われる英語の綴り, 構文, 書式, 句読点が概ね適切である	論文に使われる英語の綴り, 構文, 書式, 句読点がある程度適切である	論文に使われる英語の綴り, 構文, 書式, 句読点の多くの誤りがある	論文に使われる英語の綴り, 構文, 書式, 句読点の誤りによって全く理解できない
表現能力	研究内容を説明するために適切な表現や図表が用いられており, 研究の成果を十分に説明できている	研究内容を説明するために概ね適切な表現や図表が用いられており, 研究の成果を概ね説明できている	研究内容を説明するために表現や図表の用い方に適切でない部分があり, 研究の成果をある程度説明できている	研究内容を説明するための表現や図表の用い方に適切でない部分が多くあり, 研究の成果を説明ができていないところが多くある	研究内容を説明するための表現や図表の用い方が適切でなく, 研究の成果を全く説明できていない